

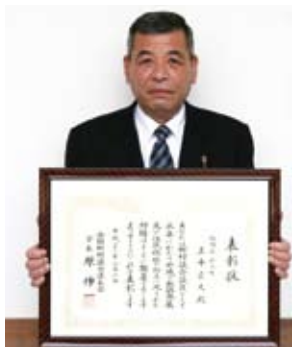
April 2009

町の 交差点 WIDE

地域のニュースは総務課
(☎65・1082) まで



輝かしい未来への
新たな一歩を踏み出す



正中
全国
自治
功勞
者表
彰を
受賞
が



第 62 回桂川中学校卒業証書授与式 “出会い なかま 共に”

正中議員は、町議会議員として多年（27年以上）にわたり、地方自治発展のために尽力され、その功績が認められたものです。正中議員は「ここまで来れたのはひとえに多くの方の支えがあったればこそ。気持ちも新たにこれからも頑張っていきます。」と感謝と決意を述べられました。おめでとうございます。

桜の蕾も膨らみ始めた3月13日、「第62回桂川中学校卒業証書授与式」が厳粛に行われ、128人の卒業生に卒業証書が手渡されました。卒業生は、1人ずつ担任の先生から名前を呼ばれると、返事と共に緊張した面持ちで壇上にあがり、校長先生から卒業証書を受け取りました。その後、校長先生からの式辞では「基本を学び、努力を惜しまず、見せかけでなく実質を備えた本物の人間になって欲しい。」とのエールが送られました。式典結びの卒業生全員で歌う「旅立ちの日に」の大合唱では、3年間の様々な学校生活の大切な思い出を胸に、力強い歌声が会場いっぱいに響き渡りました。卒業おめでとうございます。（関連：表紙）



高校受験・嘉穂総合で255名に桜咲く

3月18日、桂川町に学校が移転してきて初めての入学試験の合格発表が行われました。校門の前に合格者の受験番号が貼り出されると、多くの歓喜の声があがっていました。これから3年間、ここ桂川の地で勉学に励み、友情を育みその先の将来に向けてさらにステップアップしていきましょう。おめでとうございます。



桂川に来て初めての卒業式

3月1日、嘉穂総合高校で卒業式が行われ、211人が学び舎を後にしました。昨年4月に、飯塚市より桂川町に学校が移ってきて初めての卒業式。今回の卒業生らは、校舎の移転や何もかもが新しく手探り状態の学校にあって、下級生を引っ張り、新たな嘉穂総合高校の歴史を作って、それぞれの新たな将来の道へと歩み出していました。



ニュースポーツ “ドッチビー”

2月15日、桂川町子ども会指導者連絡協議会主催によるドッチビー大会が桂川東小学校体育館で行われました。ドッチビーは軽くて当たっても痛くないので、小さな子どもも気軽にできるニュースポーツです。この日参加した、子ども19人と童心に戻った大人たちは気持ちいい汗を流しました。